

三 略年表

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九〇八 明治四一		<ul style="list-style-type: none"> ◇福岡県立八女中学校設立認可（3月18日・文部省） ◇八女中学校を八女郡二川村に設置し、明治41年4月から開校（定員600名）と県知事告示（3月29日） ◇仮事務所を八女郡教育会附属図書館内（現八女市町村会館の地）に置く ◇八女郡会議事堂（現八女市町村会館）及び福島尋常小学校において第1回の入学試験を実施（志願者379名・4月16日） ◇八女郡立准教員養成所を仮校舎に借り授業を開始（4月25日） ◇寺原長輝知事臨席のもとに開校式挙行（5月30日） ◇新校舎建築工事（羽犬塚町大字和泉）に着手（11月4日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○水田・下妻・二川村三村合併して水田村成立（1月）
一九〇九 明治四二	① 平井政愛	<ul style="list-style-type: none"> ◇新校舎のうち第2棟6教室完工（3月31日） ◇福島町の仮校舎から新校舎へ第2学年移転、1、2年生入校（4月16日） ◇民営下宿所（至誠館と称し、運動場北側道路傍に）を准寄宿舎として使用、この日から舎監が宿泊（4月16日） ◇第1回運動会開催（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○三瀧軌道（羽犬塚・若津）開通和泉に発着所（8月） ○伊藤博文ハルピンで暗殺（10月） ○国鉄鹿児島本線（門司―鹿児島間）全線開通（11月）
一九一〇 明治四三		<ul style="list-style-type: none"> ◇校舎第3棟（普通教室4、図画室）及び控所完工（3月31日） ◇この年、ユーカーリ2本、センダン10本植込み、花壇の整備はじまる 	<ul style="list-style-type: none"> ○日韓併合条約調印（8月）
一九一一 明治四四		<ul style="list-style-type: none"> ◇博物・物理特別教室棟完工（3月31日） ◇寄宿舎3棟・附属建物完工、舎生収容（6月2日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市内循環電車開通（10月） ○羽犬塚郵便局電話交換始める（11月）

年代		校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九二二	明治四五 (大正元)		<ul style="list-style-type: none"> ◇植物実験園・花園造成(この年) ◇本館完工(12月) ◇校舎第1棟完工(6教室)(3月) ◇はじめて開校記念式挙行(5月30日) ◇校歌の制定に取組む。第1回生調慧心の作品(眺よする新潮の波汪洋と月に湧く)の歌詩に、広島高師 吉田信太教授の作曲で校歌完成(この年) ◇第1回修学旅行(4~5年・関西地方)実施(10月) ◇講堂・剣道場が完工(1月9日) ◇第1回卒業式及び校舎落成式を川路知事臨席のもとに挙行(3月25日) ◇平井校長 京都・宮津中学校へ転任、第2代芹沢政衛校長着任(5月16日) ◇八女郡有地647坪余を借入れ寄宿舎附属の菜園を設ける(9月1日) ◇第2回卒業生、卒業記念に本館前に蘇鉄を植える(3月) ◇生徒定員700名に改定される(3月26日) ◇全九州中等学校軟式庭球選手権大会に優勝(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○八女・山門郡に電灯ともる(11月) ○羽犬塚駅舎全面改築(11月) ○陸軍大演習岡山村行幸(11月) ○清朝滅亡(2月) ○第5回オリンピック・ストックホルム大会に初参加(7月) ○明治天皇病没、大正と改元(7月30日) ○八女郡役所が軌道筋(国道442号)に新築(3月) ○国会を民衆が取巻き内閣総辞職(大正政変) ○桜島大噴火(1月) ○第一次世界大戦始まる(7月) ○日本対ドイツ戦に参加(8月) ○久留米師団出征(8月) ○羽犬塚・水田線道路開通(この年)
一九一三	大正二			
一九一四	大正三			
一九一五	大正四	② 芹沢政衛	<ul style="list-style-type: none"> ◇修学旅行矢部村奥へ実施(県通達で県外旅行禁止による) ◇2・3・4年寒稽古始まる(12月25日)、1・5年随意 ◇この年はじめて「卒業名簿」を発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回全国中等学校野球大会はじまる(8月) ○羽犬塚村町制施行(1月)

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九二六	大正五	<ul style="list-style-type: none"> ◇生徒定員 800名に改定 (3月2日) ◇関西方面への修学旅行再開実施 (制限解除) 	<ul style="list-style-type: none"> ○東京株式市場暴騰 (大戦景気の始まり) (12月)
一九二七	大正六	<ul style="list-style-type: none"> ◇創立10周年記念式典を挙行 (5月30日) 『創立10周年記念誌』を発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡中、三池中開校 (4月) ○ロシア革命
一九二八	大正七	<ul style="list-style-type: none"> ◇芹沢校長八幡中学校へ転任、第3代窪田秀蔵校長着任 (4月1日) ◇父兄会始まる (11月22日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○富山県魚津で米騒動始まる。 ○米価暴騰 (7月) ○大牟田で暴動起り、久留米歩兵連隊出動 (9月) ○第一次世界大戦終わる (11月) ○スペイン風邪大流行
一九二九	大正八	<ul style="list-style-type: none"> ◇県立八女工業学校を八女中学校内に設置 (2月26日) ◇校舎第4棟 (元寄宿舎) の改築完工 (3月31日) ◇生徒制服に襟章を付け学年を表示 (6月1日) ◇第1回生木下俊蔵 (陸士・大尉) シベリア戦役で戦死に関し牟田中尉の講話 (9月16日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ベルサイユ講和条約調印 (6月) ○大戦景気が滲透戦後ブーム (この年) ○日本、国際連盟に加入 (1月) ○八幡製鉄スト溶鉱炉の火消える (2月) ○株価暴落、戦後恐慌始まる (3月)

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九二一	大正一〇	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 中等学校野球大会北九州予選決勝戦で豊国中学（門司市）に敗れ、全国大会出場を逸す（8月） ◇ 5学年修学旅行英彦山登山となる（県外旅行禁止の県達による） ◇ 「同窓通信」第1号を刊行（1月25日） ◇ 生徒定員1000名に改定（3月17日） ◇ 5学年八女郡矢部村後征西將軍良成親王墓所参拝（6月10日）この行事大正14年まで続く ◇ 矢部川大洪水域内大被害、鹿児島線不通のため大牟田方面生徒校内宿泊、翌日職員引率帰宅（6月17日） ◇ 財団法人八女中学校育英会設立（12月20日認可・翌年1月13日登記）育英事業開始 ◇ 校内マラソン大会（12月18日） ◇ 生徒定員1200名に改定（3月23日）、入試250名を募集、5学級制はじまる（4月） ◇ 5学年生3泊4日の日程で英彦山地方へ修学旅行（4月26日～29日） ◇ 財団法人「八女中学校校友会設立認可（12月19日）法人登記（12月29日）」 ◇ 小松原文部省督学官来校視察（2月15日） ◇ 理・化実験室改築完工（元寄宿舎・食堂炊事場）（3月31日） ◇ 5年生京阪地方へ修学旅行（県外旅行制限緩和）（5月22日） ◇ 郡制廃止に伴い郡有地を校友会で取得（2月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京大学の学年開始4月となる。他の官立学校も実施（4月） ○ 県立八女高等女学校設置（4月） ○ 郡制廃止法公布（12年4月施行） ○ 原敬首相東京駅で刺殺（11月）
一九二二	大正一一	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国水平社創立（3月） ○ 旧制 福岡高校開校（4月） ○ シベリア撤兵完了（10月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南筑軌道羽犬塚・黒木間直通（3月） ○ 郡制廃止（4月） ○ 県立三潁中学校開校（4月） ○ 関東大震災（9月）
一九二三	大正一二		

③ 窪田秀蔵

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九二四	大正一三	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 全国中等学校野球選手権県大会に優勝、但し県の制限規程で、全国大会出場を逸する(8月) ◇ 全校マラソン大会(12月23日) <ul style="list-style-type: none"> 1・2年生コース 本校↓榎津↓水田↓本校 3・4・5年生コース 本校↓榎津↓柳河↓水田↓本校 ◇ 創立15周年記念式及び卒業生1000人祝賀会挙行(5月30日) ◇ 「八女中学同窓会則」をはじめて制定(8月3日) ◇ 4・5年生、久留米48連隊(国分町)で2日間兵営宿泊訓練実施(10月22・23日) 兵営宿泊訓練恒例となる ◇ 全国体育デー設定、秋季運動会開催(11月3日) ◇ 「福岡県八女中学校」と校名改称(4月1日) ◇ 陸軍現役将校学校配属令公布で現役将校陸軍大尉 楠田泰着任(5月) ◇ 窪田校長退任第4代白土千秋校長着任(6月19日) ◇ 軍事教練査閲実施(12月25日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回選抜中等学校野球大会(4月) ○ 九州鉄道福岡―久留米間開通(4月、現西鉄大牟田線) ○ 羽犬塚・黒木間に定期バス運行(1月) ○ 治安維持法公布(4月) ○ 東京六大学野球リーグ開始(9月) ○ 日本放送協会設立(8月) ○ 大正天皇病没、昭和と改元(12月25日) ○ この年小作争議最高に発生
一九二七	昭和二	<p style="text-align: center;">④ 白土千秋</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 校舎第5棟(元寄宿舎)改築完工(1月9日) ◇ 「同窓通信」第7号発行(毎年12月となる) ◇ 「同窓会総会」第7号発行(毎年12月となる) ◇ 枢密院副議長平沼麒一郎来校生徒に講話(10月4日) ◇ 「同窓通信」第7号発行(毎年12月となる) ◇ 柔道場(スプリング床)完工(4月24日) ◇ 生徒の敬礼形式を定める(直立不動拳手注目)(4月) ◇ 同窓会総会で会財源確保を協議(8月) ◇ 枢密院副議長平沼麒一郎来校生徒に講話(10月4日) ◇ 「同窓通信」第7号発行(毎年12月となる) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金融恐慌おこる(3月)
一九二六	大正一五 (昭和元)		
一九二五	大正一四		

年 代		校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九二八	昭和三	⑤ 高巢庄太郎	<p>◇本日から3日間放課後模擬試験実施(6月20日英・数・国漢) 模擬試験実施のはじめ</p> <p>◇夏期休業後の3日間学芸展覧会実施(9月23日)</p> <p>◇奉安殿竣工式挙行(4月27日) 御真影奉遷(7月14日)</p> <p>◇第5学年修学旅行本年はじめて旧満州・朝鮮へ(5月9日～15日)</p> <p>◇創立20周年記念式典挙行(5月30日)</p> <p>◇白土校長門司学校へ転任、第5代高巢庄太郎校長着任(6月8日)</p> <p>◇天皇即位礼祝賀提灯行列実施(11月10日夜)</p>	<p>○羽犬塚駅側に製粉工場建物立つ(3月)</p> <p>○兵役法制定</p> <p>○岩波文庫発刊はじまる</p>
一九二九	昭和四		<p>◇入学試験、口頭試問方式に変わる(3月)</p> <p>◇この年不況で入学志願者が減少しはじめる(3月)</p> <p>◇この年から新入生四学級編成に1学級減(4月)</p> <p>◇大暴風雨のため校内樹木及び校舎大被害(7月18日)</p>	<p>○船小屋鉄橋(中ノ島)完工(2月)</p> <p>○南筑バス羽犬塚黒木間28回運行(9月)</p> <p>○世界大恐慌、大学卒就職難</p> <p>○矢部川南筑橋(溝口・唐尾)完工(3月)</p> <p>○大濠公園完成(3月)</p> <p>○ロンドン海軍軍縮条約調印(4月)</p> <p>○NHK福岡放送局開局(12月)</p>
一九三〇	昭和五			

年代	昭和六	昭和七	昭和八	昭和九
校長名	⑥合屋武城			
本校のあゆみ	<p>◇この年入学志願者163名に入学者156名、3学級に減少(4月)</p> <p>◇「中学校令施行規則」全面改正、作業科・音楽科を新設(4月1日)</p> <p>◇同じく4・5年の学級編成を就職組(1種)進学組(2種)に分け必要教科・時数を配分、1種の組には農業科を新設(4月)</p> <p>◇この年から制服が変わる(冬黒服、夏霜降りが国防色に) 通学には巻脚絆(ゲートル) 使用に改まる(4月)</p> <p>◇明治節拝賀式後5000m競走に全員参加(11月3日)</p> <p>◇熊本帯山練兵場で全九州中等学校天皇御親閲に八女中学5学年参加(11月16日)</p> <p>◇必修科目「公民科」が新設、4・5年の課程となる(4月)</p> <p>◇生徒定員750名と改定(4月1日)</p> <p>◇高巢庄太郎校長伝習館へ転任、第6代合屋武城校長三池中学から着任(4月28日)</p> <p>◇合屋校長退職、第7代大島六太郎校長糸島中学校から着任(9月26日)</p> <p>◇皇太子誕生祝賀記念の大国旗掲揚台落成式挙行(5月1日)</p> <p>◇第1回乃木会開催(大洲村五条家宝物見学のため行軍 9月13日)</p> <p>◇八女中学運動場西側(羽犬塚・野町線)道路開通(この年)</p> <p>◇通学用黒の肩掛縦長雑のうが浅黄色横長にかわる(4月)</p>			
社会の動き	<p>○満州事変勃発(9月) 関東軍錦州を爆撃(10月)</p> <p>○この年学生・生徒(中等学校以上)の左傾思想事件頂点に達する</p> <p>○田河水泡(のらくろ2等兵) 少年倶楽部連載</p> <p>○不況激化、東北地方冷害、凶作、農村不況深刻化</p> <p>○上海事変(1月) 久留米工兵隊3人廟巷鎮で戦死(爆弾三勇士美談となる)(2月)</p> <p>○五・一五事件(犬養首相射殺)</p> <p>○満州国建国宣言(3月)</p> <p>○この頃国道209号工事で花宗川二本松橋完工八女中学校前に道路工事進捗</p> <p>○福岡県下大千ばつ(7月)</p>			

年代	昭和	校長名	本校のあゆみ	社会の動き	
一九三五	昭和一〇	⑦ 大島六太郎	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 第1回義士会、長峰村一念寺の寺坂吉衛門墓に夜中参拝（1月18日、陰暦12月14日） ◇ 水泳プール地鎮祭（4月1日）完工式（7月30日） ◇ 通学用雑のうから背のうに変わる（4月） ◇ 旧寄宿舎「中寮」跡地花園に弓道場落成（6月23日） ◇ この年和泉用水路を埋めて境界南へ付け替える 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 室戸台風関西を襲う（9月） ○ 陸軍省「国体の本義とその強化の提唱」を頒布（10月） ○ 村立黒木女学校を県営移管黒木高等実業女学校に（4月） ○ 全国向け学校放送開始（4月） ○ 政府、天皇機関説は国体に反すると声明（8月） ○ 北京の学生抗日デモ大規模に発生 	
一九三六	昭和一一			<ul style="list-style-type: none"> ◇ 生徒定員1200名に増員（3月31日）補習科設置定員30名 ◇ 京都帝大主催、全日本中学校剣道大会で佐賀・鹿島中と決勝戦を戦い優勝（出場申込）140校中、95校で対戦（7月24日） ◇ 明治神宮外苑 日本青年会館で文部省主催全日本中等学校剣道大会決勝戦で南関東代表巢鴨中学校大将同志で惜敗準優勝する（8月1・2日） ◇ 水泳プールが公認される（11月2日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二・二六事件（斉藤実内相・高橋是清蔵相ら殺害、東京に戒厳令布告） ○ 関門トンネル起工式（9月） ○ 日独防共協定調印（11月）
一九三七	昭和一二			<ul style="list-style-type: none"> ◇ 30周年記念式典を挙行（5月30日） ◇ 「創立30周年記念校友会誌」第十七号刊行（7月25日） ◇ 明治節式典後、全国一斉体育日で全校短縮マラソン（八キロ〜四キロ）実施（11月3日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 西牟田駅開設（5月） ○ 県道瀬高・久留米線（209号）開通 ○ 蘆溝橋事件、日中戦争勃発（7月） ○ 久留米18師団再置（9月）

年	代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九三八	昭和二三		<ul style="list-style-type: none"> ◇文部省「集团的勤労作業運動実施」を通達、夏期休業中の勤労作業始まる（8月） ◇28回生八女郡光友村県柑橘試験場開こん作業（8月11日～16日、光友小学校宿泊）実施 ◇出征軍人農家へ取入れ勤労奉仕に従事（6月・11月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○国家総動員法公布（4月） ○日本軍武漢三鎮占領（10月）、進攻作戦打切り持久戦に移行 ○高等実業女学校を廃止、山門、黒木など高等女学校に（4月）
一九三九	昭和二四		<ul style="list-style-type: none"> ◇全国学生、生徒代表皇居前広場に3万5千名余参集 天皇親閲式挙行、八女中5年代表10名校長引率で参加（5月22日） ◇大日本武徳会主催第40回青年大演部会で弓道部優勝（京都武徳殿）（8月27日） ◇大日本武徳会主催全国中学校柔道大会（京都武徳殿）で、優勝戦で京都平安中と対戦、3勝2引分けて全国制覇をなしとげる（8月） ◇久留米正源寺山陸軍墓地開こん作業参加（8月11日～15日）高良台陸軍廠舎宿泊 ◇体力章検定制はじまる（この年） 	<ul style="list-style-type: none"> ○九州鉄道（急行電車）福岡、大牟田間全通（7月） ○久留米高等工業学校設置（5月） ○ノモンハン戦闘（日・ソ戦）（5月） ○国民徴用令（7月）
一九四〇	昭和二五		<ul style="list-style-type: none"> ◇皇紀2600年記念、矢部村に学校林杉苗植林作業実施（8月）30回生（4年生） 	<ul style="list-style-type: none"> ○日独伊三国同盟成立（9月） ○大政翼賛会発会式（10月） ○映画館（羽犬塚）「トキワ館」と改称
一九四一	昭和二六		<ul style="list-style-type: none"> ◇1学級増加5学級編成となる（4月） ◇新入生から制帽が、国防色「戦闘帽」となる。制服は、折襟国民服型となる（4月） ◇大島六太郎校長転任、第8代神吉久兵衛校長着任（3月3日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○国民学校令公布、小学校を国民学校と改称（4月） ○日ソ中立条約締結（4月） ○日本軍南部仏印進駐（7月）

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九四二 昭和一七	⑧神吉久兵衛	<ul style="list-style-type: none"> ◇中学校教授要目改訂で「物理・化学」を物象、理科を「物象」と「生物」に、工作科が設定、木工作業はじまる（4月） 国定教科書となる ◇神吉久兵衛校長、転任、第9代小林大右衛門着任（7月7日） ◇グライダー部が出来る（この年） 	<ul style="list-style-type: none"> ○米穀配給制度始まる（6月） ○太平洋戦争開戦（12月） ○衣料切符制（2月） ○米軍機東京初空襲（4月） ○ミッドウエー海戦（6月） ○ガダルカナル島撤退決定（12月）
一九四三 昭和一八	⑨ 小林大右衛門	<ul style="list-style-type: none"> ◇岡山飛行場土工作業など労働動員で正課を充てるようになる（8月） ◇軍系学校志願が3学年在学を資格に引下げられる 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校令改正、修学年限1年短縮（18・4施行） ○山本五十六長官戦死（4月） ○アッツ島守備隊玉碎（5月）
一九四四 昭和一九		<ul style="list-style-type: none"> ◇この年学徒・勤労働員で各事業所に動員される（6月） ◇通年動員で授業停止状態となる（10月） ◇小林大右衛門校長転任、第10代来島亀雄校長着任（3月31日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○グアム島米軍上陸（7月） ○学徒勤労働員令公布（8月） ○兵役法改正（17歳以上兵役）
一九四五 昭和二〇		<ul style="list-style-type: none"> ◇第33回卒業式（5年、4年、同時に卒業） 5年卒を33回A、4年卒を33回Bと通称（3月28日） 卒業後も引続き、動員に従事 ◇終戦により各工場動員生徒解除となる（8月） ◇校務がようやく正常化に向かう（9月1日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○各地の空襲激化 ○広島・長崎に原爆投下（8月） ○終戦（8月15日） ○動員解除（8月）
一九四六 昭和二一		<ul style="list-style-type: none"> ◇第34回生（4年制）卒業（3月27日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回国民体育大会（京都大阪）（11月）

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九四七 昭和二二			<ul style="list-style-type: none"> ○日本国憲法公布(11月3日) ○六・三・三の新学制実施(4月) ○県教育委員会発足(11月1日) ○福岡県教育庁八女出張所開設(11月)
一九四八 昭和二三		<ul style="list-style-type: none"> ◇併置中学設置が許可される(4月1日) ◇旧制八女中学校第36回生(250名)が卒業(3月5日) ◇八女中学校併置中学第1回生(339名)が卒業(3月24日) ◇学制改革により、福岡県立八女高等学校と改称。定員750名 ◇旧制中学の新2・3年生は、それぞれ併置中学の2・3年生となる(4月1日) ◇新制高等学校昇格祝賀式(4月24日) ◇創立40周年記念式典(5月30日) ◇文芸部機関誌「ユーカー」が発刊される 	<ul style="list-style-type: none"> ○天皇、九州各県を巡幸(5月～6月) ○湯川秀樹博士、ノーベル物理学賞受賞(12月10日)
一九四九 昭和二四	⑩ 来島亀雄	<ul style="list-style-type: none"> ◇八女高等学校校歌が完成(2月26日) ◇旧制八女中学校第37回生(33名)が卒業(3月5日) ◇併置中学第2回生(262名)が卒業(3月5日) ◇福岡県立八女高等学校第1回卒業証書授与式(3月5日) ◇学区制・男女共学制の実施、女生徒176名が入学(4月1日) ◇八女高等学校生徒会初代役員認証式(10月7日) ◇第1回文化祭(11月26日～27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○平和台球場完成(4月) ○朝鮮戦争始まる(6月25日)
一九五〇 昭和二五			

年	校名	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九五二	昭和二七	⑪ 佐藤駿逸	◇第5棟家庭科教室の改築が完工(10月1日)	○サンフランシスコ対日講和会義対日平和条約調印(9月)
一九五三	昭和二八		◇体育館(元剣道場・銃器庫跡)が落成(12月20日)	○オリンピック・ヘルシンキ大会に戦後初参加(7月29日)
一九五四	昭和二九		◇化学特別教室の改築が完工(11月4日)	○NHKテレビ放送開始
一九五五	昭和三〇		◇同窓通信(第27号)を発行(12月1日)	○県南部に大豪雨、矢部川・その他大氾濫(6月)
一九五七	昭和三二		◇創立50周年記念図書館建築計画がはじまる(4月21日)	○八女市、筑後市市制施行(4月1日)
			◇生徒会誌「泉陵」創刊号を発刊(2月25日)	○自衛隊、防衛庁発足(7月1日)
			◇本校記念図書館建設の件が県議会を通過(3月)	○南極観測船「宗谷」出発。昭和基地設営(11月8日)
			◇本校の学区改正。新学区は、広川・福島・南・筑南・八幡・古川・水田・羽犬塚・岡山・荒木・花宗・東山の各中学校区となる(4月1日)	○日本、国際連合加入(12月)
			◇「同窓通信」(第27号まで)を「同窓名簿」と改称(4月14日)	○日向神ダム工事着手(8月)
				○大相撲九州場所、本場所(11月)
				○関門国道トンネル開通(3月9日)

年代	昭和三三	昭和三五	昭和三四	昭和三五	昭和三六
校長名	⑫ 吉田始二		⑬ 田代政門		
本校のあゆみ	<p>◆創立50周年記念「同窓名簿」を發行(12月1日)</p> <p>◆創立50周年記念図書館が起工(2月19日)</p> <p>◆創立50周年記念式典を挙行。記念新聞『八女高通信』を發行(5月30日)</p> <p>◆創立50周年記念講演会を開催(5月31日)</p> <p>◆野球部、全国高等学校野球選手権大会福岡県予選で優勝、甲子園出場を決める(7月28日)</p> <p>◆第40回全国高等学校野球選手権大会はじまる(8月8日)</p> <p>◆第1回戦は抽選勝ち第2回戦で松商学園に、8対5と逆転勝ち(8月11日・西宮球場)</p> <p>◆第3回戦で徳島商業と対戦、3対1で惜敗(8月13日・甲子園球場)</p> <p>◆創立50周年記念図書館が竣工し、開館式(9月10日)</p> <p>◆校旗が制定(3月1日)</p> <p>◆創立50周年記念「泉陵」第4号を發行(3月1日)</p> <p>◆全校生徒、建設中の日向神ダムを見学(5月4日)</p> <p>◆衆議院議員荒木万寿夫氏(中7回生)が文部大臣に就任(7月19日)</p> <p>◆同窓会主催の荒木文部大臣就任祝賀会を講堂で開催(8月28日)</p>				
社会の動き	<p>○西鉄ライオンズ、日本選手権で3連覇(10月21日)</p> <p>○1万円札發行(12月1日)</p> <p>(この年、なべ底不況、石炭不況が進行、フラフープブーム)</p> <p>○皇太子殿下御成婚(4月10日)</p> <p>○伊勢湾台風(9月26日)</p> <p>(この年、岩戸景気)</p> <p>○日米新安全保障条約の調印(1月19日)</p> <p>○三池争議(1~11月)</p> <p>○安保闘争激化、全学連国会に突入(6月15日)</p>				

年 代	校 長 名	本 校 の あ ゆ み	社 会 の 動 き
一九六二	昭和三七		
一九六三	昭和三八	<ul style="list-style-type: none"> ◇校舎改築第1期工事(第3棟家庭科教室の1・2階)の起工式(1月7日) ◇校舎改築第1期工事が竣工(8月24日) ◇校舎改築第2期工事(第2棟の東半分と2・3棟の渡り廊下)の起工式(10月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○筑後市で初めて山ノ井十字路に信号機設置(12月) ○三井三川鉱でガス爆発事故(11月9日) ○ケネディ大統領暗殺(11月22日)
一九六四	昭和三九	<ul style="list-style-type: none"> ◇校舎改築第2期工事が竣工(3月1日) ◇登山部(女子)、全国高等学校登山競技大会で最優秀校の表彰を受ける(8月) ◇校舎改築第3期工事(第2棟の西半分と第1棟西との渡り廊下)の起工式(11月19日) ◇ユーカリが、その老朽化による危険と校舎改築工事からの必要上、やむなく伐採。その幹の一部は、今なお同窓会館に生きている 	<ul style="list-style-type: none"> ○新幹線(東京―新大阪間)の開通(10月1日) ○第18回オリンピック東京大会開催(10月10日～24日)
一九六五	昭和四〇	<ul style="list-style-type: none"> ◇校舎改築第3期工事が竣工(5月31日) ◇同窓記念館(旧本館の玄関左右一帯の建築改修移建)の工事起工(8月30日) ◇校舎改築第4期工事(第1棟の東半分と渡り廊下)の起工式(12月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○日韓基本条約の調印(6月)
一九六六	昭和四一	<ul style="list-style-type: none"> ◇同窓記念館が竣工(1月31日) ◇校舎改築第4期工事が竣工(3月25日) ◇校舎改築第5期工事(第3棟家庭科教室に3階増設)の起工式(8月25日) ◇校舎改築第5期工事が竣工(12月19日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○国民祝日法(敬老の日、体育の日)改正、公布(6月25日) ○中国で文化大革命おこる(8月)
⑮ 堤 作市			
⑭ 吉田 一			

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九六七	昭和四二	<ul style="list-style-type: none"> ◇玄関前の庭園造成工事が完成（6月2日） ◇五木寛之氏（併中2回）が「蒼ざめた馬を見よ」で直木賞受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ○初の建国記念の日（2月11日）
一九六八	昭和四三	<ul style="list-style-type: none"> ◇文芸部誌「ユーカー」第50号（創刊20周年記念号）を発行（5月24日） ◇創立60周年記念式典（5月30日） ◇新音楽室の起工式（12月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○米原子力空母エンタープライズ佐世保入港、反対運動激化（1月19日） ○川端康成氏にノーベル文学賞（12月10日） ○東京府中で三億円事件（12月10日）
一九六九	昭和四四	<ul style="list-style-type: none"> ◇女子の創作ダンス発表会（2月22日） ◇音楽室が完工（3月31日） ◇新入生歓迎、清水山登山始まる（4月） ◇松永伍一氏（高1回生）、「日本農民詩史」（全3巻・5分冊）で毎日出版文化賞特別賞を受賞（7月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○東大安田講堂の封鎖解除（1月18日） ○米国アポロ11号人類初の月着陸に成功（7月20日）
一九七〇	昭和四五	<ul style="list-style-type: none"> ◇八女高校校友会発足（7月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○大阪万博「エキスポ70開幕」（3月14日～9月15日） ○「よど号」事件（3月31日）
一九七一	昭和四六	<ul style="list-style-type: none"> ◇衆議院議員荒木万寿夫氏（中7回生）、勲一等旭日大綬章を受章（11月3日） 	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市が政令指定都市に（4月1日） ○沖縄が祖国復帰（5月15日）

年代	年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九七二	昭和四七	⑱ 大津山直夫	<ul style="list-style-type: none"> ◇図書館増・改築工事(南へ増築)が竣工(3月18日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドルショック、変動相場制へ(8月15日) ○日中国交回復(9月29日)
一九七三	昭和四八		<ul style="list-style-type: none"> ◇通学区拡大、筑後、八女市、八女郡全域と久留米市(荒木)三潞郡(三潞、大木)山門郡(東山)の各中学校区に(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○江崎玲於奈博士、ノーベル物理学賞受賞(10月23日)
一九七四	昭和四九	⑱ 大津山直夫	<ul style="list-style-type: none"> ◇武道場(将来は体育館兼講堂)の起工式(9月12日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○佐藤栄作元首相、ノーベル平和賞受賞(12月10日)
一九七五	昭和五〇		<ul style="list-style-type: none"> ◇武道場が竣工(3月13日) ◇「とびかたの会」(本校高4回卒の京浜在住者で組織)が、神奈川県立県民ホールで「交通遺児のためのチャリティコンサート」(5月31日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○新幹線(岡山―博多間)開通(3月10日) ○沖縄海洋博開幕(7月19日)
一九七六	昭和五一	⑱ 大津山直夫	<ul style="list-style-type: none"> ◇田崎廣助画伯(本名廣次・中4回生)文化勲章を受賞(11月3日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ロッキード事件表面化(2月4日)
一九七七	昭和五二		<ul style="list-style-type: none"> ◇同窓会主催で、田崎廣助画伯の文化勲章受賞祝賀会を船小屋樋口軒にて開催(2月27日) ◇旧校舎の唯一の遺構である講堂解体を前に同窓生が、演壇前で惜別の記念撮影(3月4日) ◇講堂解体工事はじまる(3月22日) ◇新体育館(兼講堂、階下は剣道場・柔道場・卓球場・各部室等)が竣工(3月31日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○文部省が「君が代」を国歌と規定(6月8日) ○王貞治選手が756号ホームラン世界最多記録達成(9月3日)

年代		校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九七八	昭和五三	⑬ 松尾英二	<p>◇ 体育館に弓道場が竣工（9月16日）</p> <p>◇ 創立70周年記念事業を実施</p> <p>(1) 記念式典（9月15日）</p> <p>(2) 同窓先輩画家作品の記念美術展覧会（9月15日～17日）</p> <p>(3) 文化祭（9月15日～17日）</p> <p>(4) 同窓名簿（第35号）を発行（12月5日）</p> <p>(5) 同窓会館の建設が着工（起工式・8月11日）</p>	<p>○ 新東京国際空港の開港（5月20日）</p> <p>○ 日本、世界一の長寿国に（7月1日）</p> <p>○ 日中平和友好条約調印（8月12日）</p> <p>○ ライオンズが西武に（10月12日）</p>
一九七九	昭和五四			<p>◇ 完工した同窓会館「泉が丘会館」の竣工式（3月23日）</p> <p>◇ 修学旅行にスキー合宿導入（3月4日～8日）</p> <p>◇ 昭和54年度同窓会総会開催の席上、学校創立70周年に因み、当日出席の70歳以上の会員（主として16回生以前）に、祝長寿の金盃を贈る（5月27日）</p> <p>◇ 校友会で、八女郡矢部村にある分収林を視察（6月8日）</p>
一九八〇	昭和五五		<p>◇ 「八女高音頭」制作、発表（5月25日）</p>	<p>○ 福岡に地下鉄開通（7月25日）</p>
一九八一	昭和五六		<p>◇ 新プール竣工（3月31日）</p> <p>◇ 陸上競技部女子、秩父宮賜杯第34回全国高等学校陸上部対校選手権大会で全国制覇。</p>	
一九八二	昭和五七		<p>◇ 泉が丘会館前庭完成</p>	<p>○ 東北新幹線（大宮―盛岡間）開業（6月23日）</p>

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九八三 昭和五八	茂 秋吉	<ul style="list-style-type: none"> ◇学級増による第3棟2教室増築竣工 ◇募集定員405名9クラス(4月1日) ◇運動場整備工事竣工(4月25日) ◇勤労体験学習としてミカン収穫作業を全学年に実施(11月1日) ◇学級増による職員室増築(3月31日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○植村直己 マッキンレー登頂後滑落死(2月12日) ○国鉄矢部線廃止(3月31日) ○NTT・JT発足(4月1日)
一九八四 昭和五九	② 秋吉	<ul style="list-style-type: none"> ◇女子駅伝大会実施(2月7日) ◇野球バックネットフェンス拡張完成(3月31日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○国鉄の民営化(JR発足)(4月1日)
一九八五 昭和六〇	② 小川 智	<ul style="list-style-type: none"> ◇創立80周年記念事業 <ul style="list-style-type: none"> (1)図書館閲覧室冷暖房設置 視聴覚教室冷暖房設置 (2)校訓碑建立 (3)校旗新調 (4)記念誌発行 ◇校訓「質実剛健」制定 ◇創立80周年記念式典(5月30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○青函トンネル開通(3月13日) ○瀬戸大橋開通(4月10日)
一九八六 昭和六一	② 小川 智	<ul style="list-style-type: none"> ◇女子山岳部インターハイ出場(北海道) 	
一九八七 昭和六二	② 小川 智		
一九八八 昭和六三	② 小川 智		

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九八九 昭和六四 平成元年		◇本館増築改造・洋作法室増築(9月18日)	○昭和天皇崩御。元号が昭和から平成へ(1月7日)
一九九〇 平成二	②② 武基孝公	◇図書館大規模改造(2月28日)	○吉野ヶ里遺跡発見(2月)
一九九一 平成三			○中国天安門事件(6月4日)
一九九二 平成四		◇国旗・県旗・校旗掲揚台竣工(3月31日)	○ベルリンの壁崩壊(11月)
一九九三 平成五		◇募集定員378名(4月1日)	○統一ドイツ誕生(10月3日)
一九九四 平成六	②③ 大林興一	◇多目的アリーナ竣工(2月10日)	○秋山豊寛日本人初の宇宙飛行(12月2日)
			○湾岸戦争勃発(1月17日)
			○雲仙普賢岳で大規模な火砕流(6月3日)
			○東海道新幹線「のぞみ」運転開始(3月14日)
			○福岡ドームオープン(4月2日)
			○サッカーJリーグスタート(5月)
			○皇太子殿下・雅子様結婚の儀(6月)
			○南アフリカ大統領に黒人のマンデラ氏当選(4月)

年代		校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九九五	平成七		<ul style="list-style-type: none"> ◇募集定員360名(4月1日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○松本サリン事件(6月27日) ○女性宇宙飛行士・向井千秋宇宙飛行(7月8日)
一九九六	平成八		<ul style="list-style-type: none"> ◇駐輪場竣工(3月25日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○阪神淡路大震災(1月17日) ○地下鉄サリン事件(3月20日)
一九九七	平成九	②4 中村 奨佑	<ul style="list-style-type: none"> ◇大規模改築工事設計 ◇水泳インターハイ出場(川口由里 平泳100M・200M)(8月) ◇藤棚設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○若田光一、宇宙飛行(1月) ○消費税5%に(4月1日)
一九九八	平成一〇	②5 角 忠一	<ul style="list-style-type: none"> ◇創立90周年記念文化部発表会(6月19日) ◇大規模改築工事1期工事(7月30日) ◇水泳インターハイ連続出場(川口由里 平泳100M・200M)(8月) ◇創立90周年記念事業 <ul style="list-style-type: none"> (1)創立90周年記念式典(10月3日) (2)創立90周年記念講演会(11月3日) (3)創立90周年記念招待試合(11月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○長野オリンピック開幕(2月7日) ○サッカーワールドカップ日本初出場(6月)
			<ul style="list-style-type: none"> 野球(済々黌高校) サッカー(三池高校) (4)記念誌発行 	

年代	校長名	本校のあゆみ	社会の動き
一九九九 平成一一	②⑥ 城戸一男	◇第1期校舎(第3棟) 改築竣工(4月30日)	
二〇〇〇 平成一二		◇バックネット・防球ネット改築竣工(2月29日) ◇第2期校舎(第2棟) 改築竣工(9月30日)	○アメリカ同時多発テロ事件(9月11日) ○アメリカ軍によるアフガニスタン侵攻(10月)
二〇〇一 平成一三	②⑦ 高山宏樹	◇第3期校舎(第1棟)を改築竣工(12月19日)	
二〇〇二 平成一四		◇正門建立(1月23日) ◇募集定員320名(4月1日)	○アメリカ・イギリスによるイラク侵攻作戦開始(3月) ○官崎駿監督「千と千尋の神隠し」が第75回アカデミー賞長編アニメ映画賞受賞(3月) ○新型肺炎SARS大流行(4月)
二〇〇三 平成一五		◇第4期校舎(第4棟) 改築竣工(12月10日)	
二〇〇四 平成一六		◇竣工式挙行(10月30日)	○自衛隊イラク派遣開始(1月) ○新潟県中越地震(10月)
二〇〇五 平成一七		◇創立100周年記念事業実行委員会が発足(10月24日) ◇校地整備工事竣工(3月31日)	○福岡西方沖地震(3月)

年代	校長名	本校のあゆみ	
二〇〇六 平成一八	城戸英敏		
二〇〇七 平成一九			
二〇〇八 平成二〇	久保 大	<ul style="list-style-type: none"> ◇創立100周年記念事業実施 (1) 創立100周年記念海外派遣(平成20年7月23～30日) (2) 創立100周年記念DVD制作(平成20年12月26日) (3) 創立100周年記念式典(平成20年11月1日) (4) 創立100周年記念講演会(平成20年11月1日) (5) 創立100周年記念祝賀会(平成20年11月1日) (6) 創立100周年記念誌発行 (7) 創立100周年記念同窓会名簿作成(平成19年1月5日) (8) 泉が丘会館改築竣工(平成20年9月16日) (9) 体育館(武道場)改築竣工(平成20年9月16日) (10) 創立100周年記念記念碑除幕式挙行(平成21年2月27日) 	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇創立100周年学校支援事業実施 (1) 創立100周年記念飛形山歓迎遠足(平成20年4月22日) (2) 創立100周年記念野球招待試合(平成20年5月8日) (3) 創立100周年記念観劇(平成20年6月13日・9月11日) (4) 創立100周年記念ロゴマーク作製(平成20年3月) (5) 創立100周年記念応援団創設(平成19年4月) (6) 創立100周年記念大運動会(平成20年6月8日) (7) 創立100周年記念文化発表会(平成20年10月11日・12日) (8) 創立100周年記念国際交流(平成20年7月26日～8月10日) 	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇新弓道場竣工(平成20年10月31日) 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○悠仁親王誕生(9月)
			<ul style="list-style-type: none"> ○北京オリンピック(8月)